

七段目 (落語)

無類の芝居好きの若旦那、家業をほっぽり出して芝居三昧、普段の話もすぐに歌舞伎口調。これに腹を立てた父親の大旦那に叱られ二階に上がるが、また芝居の真似。

大旦那に言われて小僧の定吉がこれを止めに行くが、定吉も実は芝居好き。二人で忠臣蔵の七段目をやることになるが・・・。

岡本綺堂原作 半七捕物帳「勘平の死」より

「だいこん役者忠臣蔵」(芝居)

大店(おおだな)和泉屋の若旦那、孝太郎は無類の芝居好き、家業をほっぽり出して芝居三昧。父親の与兵衛は嫁をもらって身を固めさせようとするが、初午での素人芝居の終わるまでは孝太郎はその話は待ってくれという。初午での素人芝居の演目は「仮名手本忠臣蔵」。六段目の勘平腹切りの場合勘平が突き立てた刀は小道具ではなく本物だった。勘平役の孝太郎が大けがをしたと大騒ぎになる。

大旦那と妾の間に出来た継子である孝太郎を邪魔に思った和泉屋の後添えのおかみさんが自分の娘を店の跡取りにするための仕業なのか？

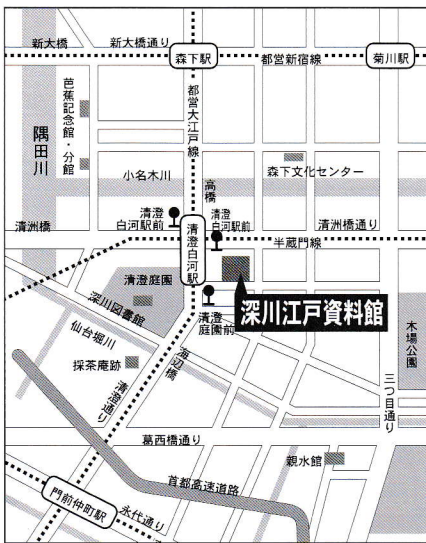
孝太郎と仲働きのお冬との関係を聞いた三河町の半七親分は、威勢良く和泉屋に怒鳴り込むが、だらしなく酔い倒れてしまう。
さて隠された真相は？

安部 淳
岩山 孝
黒澤 苑
小島 秀章
小竹 妙子
小山 利英
佐藤 有紗
佐波 加奈子
鈴木 照道
高橋 麗子
長沢 和彦
西木 優子
平山 はづき
峰村 奈栞

出演者

スタッフ

演出 井村昂
原案・脚色 安部淳
舞台監督 影山翔一
照明 六工房
音響 大園康司
映像 浜嶋将裕
衣裳 大阪松竹衣裳
衣装 奥松かつら
美術 あんず堂
美粧 峰村奈栞
制作 安部みゆき



- ◆電車利用の場合
 - 都営大江戸線「清澄白河駅」下車 徒歩3分
 - 半蔵門線「清澄白河駅」下車 徒歩3分
 - 都営新宿線「森下駅」下車 徒歩15分
 - 東西線・都営大江戸線「門前仲町駅」下車 徒歩15分
- ◆バス利用の場合
 - 門33系統 豊海水産埠頭～亀戸駅 「清澄庭園前」下車徒歩3分
 - 秋26系統 葛西駅～秋葉原駅 「清澄白河駅」下車徒歩4分

深川江戸資料館 小劇場 135-0021 江東区白河1-3-28

平成30年11月16日 (金) 昼の部 14:00 夜の部 19:00
11月17日 (土) 昼の部 13:00 夜の部 16:00

入場料 3,000円 全席自由 開場は開演30分前

問合せ npo.iinokai@gmail.com